

令和4年 11 月吉日

一般社団法人 佐賀県作業療法士会 会員各位

一般社団法人 佐賀県作業療法士会
会 長 山口 洋一
学術局長 前田 憲志
教育部長 井本 文也

令和4年度 現職者共通研修及びMTDLP 事例検討会のご案内

貴下益々御清栄の事と御喜び申し上げます。平素より当士会活動のご理解、ご協力頂き、感謝申し上げます。さて、下記要項にて令和4年度現職者共通研修を催いたします。

新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止の為 ZOOM にて実施いたします。

申込・受講方法、受講費入金、受講時の注意事項（別紙）を必ず御確認の上お申し込みください。

〈記〉

主催：一般社団法人佐賀県作業療法士会 日時：令和4年 12月 18日（日）9：10～16：00（8：45～受付）

8:45～9:05	受付	
9:05～9:10	オリエンテーション	
9:10～10:40	『作業療法における協業・後輩育成』 講師：中倉 孝行 先生 (医療法人天心堂 志田病院)	『事例検討と事例研究』 講師：仙波 梨沙 先生 (学校法人 永原学園 西九州大学)
10:45～11:00	受付	
11:00～12:30	『作業療法生涯教育概論』 講師：梅崎 智彦 先生 (医療法人社団再整会 伊万里整形外科病院)	『実践のための作業療法研究』 講師：島ノ江 寿 先生 (医療福祉専門学校 緑生館)
12:30～13:30	昼休憩	
13:30～16:00	事例報告 (MTDLP 事例報告を含む)・事例検討	

受講料：1講座 1000円（受講講座分の受講料を指定口座へお振込ください）

申込締切：令和4年12月3日（土） 入金締切：令和4年12月10日（土）

申込み及び入金を確認され次第研修会参加用のID、パスワードを送信いたします。

※日本作業療法士協会会員であり佐賀県作業療法士会会員が対象となります。日本作業療法士協会のみ入会の方は事前に佐賀県作業療法士会へ入会して頂くようお願いいたします。

※諸事情により研修会への参加が困難になった場合は下記緊急連絡先までご連絡ください。

※災害等により研修会を中止する場合は佐賀県作業療法士会 Facebook にて広報いたします。

問い合わせは下記の緊急連絡先までお願いいたします。

問い合わせ・緊急連絡先：齊藤 達也 新武雄病院 (E-mail) t.saito1704@gmail.com

<申し込み・参加についての注意事項> ※必ず目を通してください

申し込み QR コード↓

●申し込み・受付について

①下記 Google フォーム・佐賀県作業療法士会 HP の参加フォームより必要事項を記載して送信してください <https://forms.gle/ejPYgEzh6PQocUrg9>

②申し込み後主催者から送られる指定口座へ参加費の入金をお願いいたします。

③入金が確認されると申込時に記載頂いた連絡先に研修参加用の ID・パスワードが送信されます

※もし連絡が来ない際には上記問い合わせ先までご連絡ください。また、ID とパスワードは参加者個人で十分に管理して頂きメール・SNS 等での転送など行わないようお願いいたします。



●研修会受講について

①本研修会はミーティングアプリ ZOOM を使用して開催いたします。

研修会前までに PC に ZOOM アプリをダウンロードして頂くようお願い致します。

②研修会当日の入室・受付時間になると ZOOM に入室することができます。

入室に際しては入金確認後に主催者より送信された ID とパスコードが必要です。

ホスト（主催者）が入室許可をするまでに時間がかかる場合がありますのでご了承ください。

③ZOOM 入室時、会員番号と名前を記載してください（例：37029 作業太郎）

④ZOOM のマイクはミュートにてご参加いただき、質問の際のみオンにしてください。

⑤ビデオはオンにして参加してください。

⑥PC1 台につき参加は 1 名までとします。複数名の参加は認められませんのでご了承ください。

⑦講義の資料は入金確認後、準備ができ次第メールにて送信いたします。

演習で記載をしていきますので印刷して準備をお願いいたします。

⑧講義中に質問がある際にはチャット機能を利用して質問して頂くようお願いいたします。

●受講確認について

①受講終了後、簡単なアンケートまたは確認問題が提供されます。参加者リストとの照合の上最終的な受講確認となりますので確実に提出して頂くようお願いいたします。

②MTDLP 研修修了に関しては実践者研修（事例報告会）の履修または事例登録によって修了書発行となりますのでご了承ください。

●Web 研修会全般に関して

通信環境等によってはデータの送受信がうまく出来ない場合があります。通信環境の良い場所での受講をお願いいたします。 スマートフォンなどは電話や充電状況により通信が途絶えることも考えられます。研修会参加は電源に接続した PC をご使用ください。また、使用される PC 及び通信環境が ZOOM システム要件を満たしていることを事前に必ずご確認ください。

参考 URL <https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>

研修会の開催においては通信環境や進行等十分考慮しての開催ではありますが、当日のトラブルも考えられるかと思えます。参加者の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

生活行為向上マネジメントについて

MIDL P 研修は基礎研修（概論・演習）、実践者研修（実践・事例をまとめる）を共に修了することにより MTDLP 研修修了（平成 28 年度より呼称変更）となります。実践者研修の修了要件は、1 事例をまとめて県士会で開催される事例検討会での発表、または日本作業療法士協会の事例報告登録に登録し審査されること（登録だけでは修了になりません、審査されることが条件です）の 2 つの方法があります。基礎研修が終了した方は是非、実践者研修までお進み下さい。

■事例検討会の目的

- 1) 生活行為向上マネジメントを用いた事例発表を通して MTDLP の使い方を理解する
- 2) MTDLP を通して生活行為に焦点を当てた介入方法を学ぶ
- 3) MTDLP を用いた事例を通して作業療法士のマネジメント力を身に付ける
- 4) 事例を提供することにより、自己の介入を客観的に振り返る
- 5) MTDLP はどの領域にも適用できるはず。領域の垣根を越えた OT の共通ツールについて語り合うこと

■事例スケジュール（1 事例につき発表・検討含め 45 分とする）

- 1) 事例報告 10 分
- 2) グループ討議 20 分
- 3) グループ討議のまとめ 15 分

■事例検討会の資料

- ①抄録：事例の概略や MTDLP の経過をまとめたもの A4（4000 文字程度）
 - 1) タイトル
 - 2) 報告の目的
 - 3) 事例紹介
 - 4) 作業療法評価
 - 5) 介入の基本方針
 - 6) 作業療法実施計画
 - 7) 支援
 - 8) 結果
 - 9) 考察※項目及び文字数などは日本作業療法士協会事例登録に準じております。
- ②MTDLP マネジメントシート・・・A4 で 1 枚
- ③生活行為課題分析シート

※①②は事例検討会で必須の書類です。③については必須ではありませんが事例登録の際に必要なになりますので事例登録をお考えの方は出来る限り作成することが望まれます。

※提出いただいた書類は参加者へ配布させていただきますので個人情報には留意して作成してください。

※検討会当日の報告はパワーポイントを使用して発表しても構いません。参加申し込みの際に使用の有無をお知らせください。

■その他

- 1) 発表者は事例発表の際、対象者から事例発表に関する説明と同意を必ず得てください。
（当日同意書は必要ありません。会員各自で管理してください。事例登録には必要となります）
- 2) OT 協会生涯教育、事例報告登録（MTDLP 版）に登録するために必要な書類があります。
※事例に関わる、実践に入る前に MTDLP 版の事例報告書作成の手引きを一読することが大事です
（※協会及び県士会のホームページよりダウンロードできます）